

令和5年2月17日

赤穂市病院事業
管理者 寺谷 進 様

赤穂市民病院経営改善検証委員会
委員長 谷 田 一 久

赤穂市民病院経営改善検証委員会報告書（第2回）

第2回赤穂市民病院経営改善検証委員会を開催したので、赤穂市民病院経営改善検証委員会設置要綱第2条の規定に基づき、次のとおり報告する。

記

- I 日 時 令和4年12月15日（木）午後2時から3時50分まで
II 場 所 神戸市教育会館 404会議室
III 出席委員 奥谷恭子、喜多晃、作田哲也、谷田一久、増田嘉文
IV 議事内容及び決定事項

1 協議事項

(1) 上半期の経営状況について

感染症への対応を担当しながら、通常医療の提供についても期待される機能を維持すべく運営されていることを確認した。感染症の流行状況によって委員会に当初提示のあった計画の一部には進捗の差異はあるが、計画全体としては概ね達成できているものと評価した。

なお、感染症流行も三年を迎え、この間における政策的事業への取り組みと通常医療との関係を説明する力をつけることを期待する。

(2) その他

ア 赤穂市は市に見合った病院像を再設計する必要がある。

- ・経営形態の移行が直ちに収支の改善に繋がる訳ではないこと。
- ・新興感染症対応など赤穂市民病院に求める政策医療が何かを明らかにすること。

イ 赤穂市民病院にとって県立病院や医師派遣元となる大学との機能的な連携をこれまで以上に充実させることの重要性を指摘する。

2 その他

次回委員会は令和4年度の実績を踏まえ開催する。